

4歳児・ばら組 5月 水と土を使って何する？

「あなをほって
いけにしよう！」



「ながいみちを
つくろう」



みちをどんどんつなげて
ながいかわになりました。



どろんこをしたよくじつは、
つちがペタペタしていました。



「あしにくっつく」

最初は服が少しでも汚れると気になる様子が多く見られましたが、友達と一緒に遊ぶ楽しさを感じていくうちに、少しずつ汚れが気にならないほどに泥んこ遊びを楽しめるようになってきました。1人で山を作っている友達に「一緒に作ろう」と声を掛け、穴を掘っている友達には「この中に水を入れたらいいんじゃない？水、持ってくる」と役割分担して遊ぶ姿も見られました。それぞれが作っている道が繋がると「つながったね！」と顔を見合わせて喜び、最後には砂場1周ほどの長い川が出来上がりました。翌日には水が全て乾き、土の表面がペタペタしていて子ども達が踏むと足に付いて「みんなお揃いの茶色の靴」と言ったり、指で触って「チョコレートみたい」と土が水分量によって変化する面白さも感じていました。